

業務部速報

発信者》JREU

仙台地本業務部 / 湯ノ目

〒983-0852

仙台市宮城野区榴岡1-4-3

TEL 022-297-0155

FAX 022-291-3070

JR 031-3981~3

FAX 031-3980

2019年 1月 15日

「事務業務体制の見直しについて」に関する申し入れ【団体交渉】④

(12項)公印(社印)契約印の取扱いについて明らかにすること。

(回答)現行どおりの取扱いとなる。

【主な議論】

(組合)現行どおりの取扱いとなるとは、どういうことか。

(会社)現行の取扱いが「現場長が指定した社員」のため、**各現業において改めて現場長が指定する。**

…指定簿がある ・指定される社員は複数名出来る。(この間は、総務科担当者が指定されていた。)…

(13項)工事発注業務について、見積もり通知から工事竣工に伴う業務(技セ・設備総務 G)の流れをフローなどで具体的に明確にすること。また、現在は工事担当者が現場長の都合を確認し決定しているが、価格協議における日時、場所はどのように誰が調整するのか明らかにすること。

(回答)各業務の進め方については、業務手順書に則り取り扱うこととなる。また、価格協議の調整については、現行どおりの取扱いとなる。

【主な議論】

・「業務手順書」は、(職場の)意見を聴きながら(主管で)作成している。(～2月1日最終精査)

・価格協議の調整については、現場長が契約者の為、現行通り、日付を決める。(技セで行う)

・基本パターンを作成し、お互いにやり取りし、受け身にならないようにする。

・2月1日の施策実施で来年度工事も含めて、700～800件の工事が想定されるが、早めに情報を貰い対応していく。

・空振り覚悟で、現業を歩いてもらい情報を貰っていく。若返りもはかり、かかわりあいながら行う。

(14項)工具・器具等購入修繕について、立案から支払いまで(技セ・現業事務センター・設備総務 G)をフロー等で具体的に明確にすること。

(回答)各業務の進め方については、業務手順書に則り取り扱うこととなる。

【主な議論】

・08は設備総務 G に対応するが件名によっては現業事務センターにお願いするものもある。柔軟に対応できるように調整を図って行く。…

(15項)設計協議(近接協議)について、意見照会や対応系統決定の判断箇所について明らかにすること。また、進捗管理の方法を明らかにすること。

(回答)各業務の進め方については、業務手順書に則り取り扱うこととなる。また、進捗管理については、設備部企画課設備総務 G、設備総務 G(郡山、仙台、山形)が管理することとなる。

【主な議論】

・HPは既に出ていて、設備部企画課設備総務 G で受け付ける。(既に1件受け付けている。)(大手私鉄はすでに行っている。) ・設備部企画課で関係保技セや土技セに連絡をする。

・手順書の改定は行っていく。(以前の平成25年9月1日実施「設備部門における事務業務体制の見直し」でも改訂版を出した)

施策実施の検証も行いますので、不明な点や不具合な等は地本業務部まで連絡下さい！